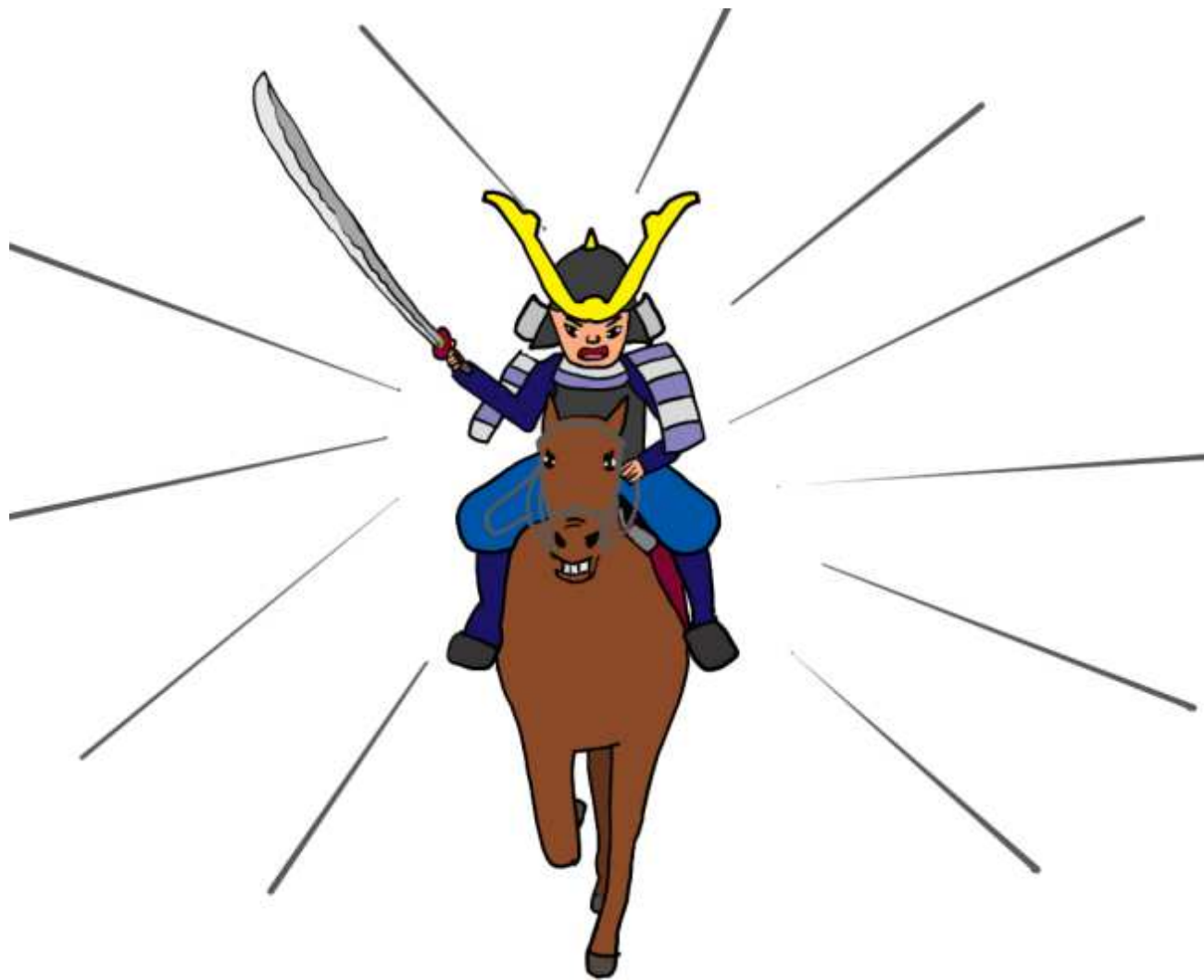


# 罰は敵を 生む



東郷 潤

敵って、なんでしょう？



普通に考えると、敵って「自分を攻撃してくるもの」ですよね。

さて、罰は攻撃に他なりません。<sup>1</sup>



ならば罰を受ける人は、罰を与える相手を敵だと思ってしまうでしょう。

---

<sup>1</sup> 参考絵本「改めて、罰って何？」

<http://www.j15.org/Punishment/Penalty/>

相手を敵だと思った人（罰を受けた人）  
は、その相手（罰を与えた人）の敵とな  
りますね。

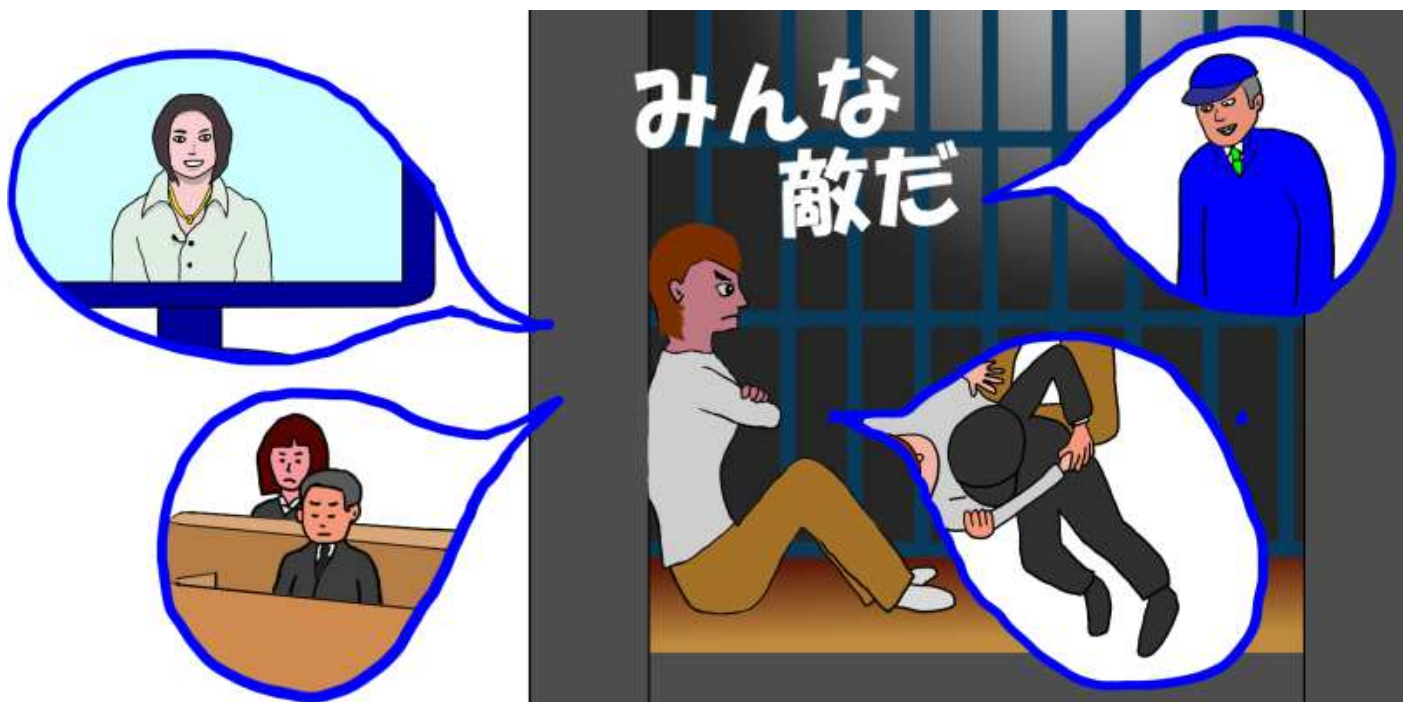


もちろん罰を受けた人が、特別に広い心・深い理解力を持ち、「罰を受けたのは、自分のせい」と納得してくれれば話は別です。でも、そうでなければ；

**罰は、敵を生みます。**



さて刑事罰も罰である以上、攻撃ですね。色々な見方はあるでしょうが一般に、それは社会が個人に対して行なうものといえるでしょう。



ならば罰を受ける人は、罰を与える社会を敵だと思うでしょう。

社会を敵だと思った人は、社会の敵となりますね。

みんな覚えておけよ  
絶対に仕返しするからな



もちろん罰を受けた人が、特別に広い心・深い理解力を持ち、「罰を受けたのは、自分のせい」と納得してくれれば話は別です。でももし、そうじゃない人が多ければ；

**刑事罰は、社会の敵を生み増やします。**





## あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2017